

## 2020年度春セメスター授業開始日等の変更について

立命館アジア太平洋大学（APU、所在地：大分県別府市、学長：出口治明）は、2020年度春セメスター第1クォーター授業開始日を、当初予定の4月8日（水）開始から2週間繰り下げ、4月22日（水）開始とすることを決定いたしました。

新型コロナウイルス感染症の世界的拡大により、授業等における感染予防措置を十分に講じる必要があること、また、2020年3月5日に開催された政府の第17回新型コロナウイルス感染症対策本部会議における「水際対策の抜本的強化に向けた新たな措置」が決定され、事実上中国および韓国からの新入生が3月末までに査証取得することが困難になったことを受け、授業開始日を繰り下げることにしました。

在学生、新入生等関係者に向けては、大学の公式ホームページ内に特設サイトを立ち上げて、情報を同時公開しています。2020年3月11日に本情報も更新しています。

【特設サイト <http://www.apu.ac.jp/home/news/article/?storyid=3173>】



	当初予定	変更日程
新入生入寮日	3月25日（水）～27日（金）	4月6日（月）～8日（水）
新入生オリエンテーション	3月30日（月）～4月7日（火）	4月9日（木）～15日（水） *一部オンラインで実施予定
授業開始日	4月8日（水）	4月22日（水）

### 【現状とAPUの感染予防に関わる取組み】

- ・3月5日の政府方針は、中国、韓国の学生・教員にかかわらず影響範囲が広いいため、全在学生に現在の滞在場所調査を実施中（3月6日（金）にオンラインアンケートをメールで送付済）
- ・中国籍、韓国籍の在学生数（2019年11月1日時点、2020年3月卒業予定者も含む）は約900名。
- ・中国籍、韓国籍の2020年4月入学の新入生で、ビザの取得を要する新規渡日者は、計82名。（※3月9日時点）  
【内訳】中国在住の中国籍の学生（香港含む）6名（学部のみ、大学院なし）  
韓国在住の韓国籍の学生 76名（学部のみ、大学院なし）
- ・新入生、在校生に対し、海外渡航歴の記録および健康観察（体温計測）を行い、大学へ提出するよう案内。
- ・授業における感染予防措置の一環として、開講後2週間程度はオンライン等で授業を実施することも含めて、現在授業の実施方法を検討中。
- ・キャンパス内でドアノブ等不特定多数が触れる箇所の消毒（毎日）、手指消毒液の増設など、校内の感染予防対策を実施。

報道機関の皆様のお問い合わせにつきましては、下記、学長室 広報にて承ります。  
特設ページに記載の各種担当オフィスは学生向けに公開しております。混乱を避けるため、各担当オフィスへの直接のご連絡は何卒ご遠慮くださいますよう、お願い申し上げます。